

川崎市産業廃棄物実態調査報告書  
(平成 26 年度実績)

平成 28 年 3 月

川崎市



# 目 次

第1章 調査の概要	1
第1節 調査の目的	1
第2節 調査に関する基本的事項	1
1. 調査実施期間	1
2. 調査対象廃棄物	1
3. 調査対象業種	2
4. 発生量及び処理状況の流れ図	4
第3節 調査の方法	6
1. 調査方法の概要	6
2. 標本調査について	6
第4節 調査結果の利用上の留意事項	11
1. 産業廃棄物の種類の区分について	11
2. 単位と数値に関する処理	11
第5節 標本抽出・回収結果	12
第2章 調査結果	14
第1節 結果の概要	14
第2節 廃棄物の排出・処理状況	15
1. 排出から処理・処分までの流れ	15
2. 排出の状況	19
3. 中間処理等の状況	22
4. 最終処分の状況	26
5. 資源化の状況	27
第3節 業種別の調査結果	29
1. 建設業	29
2. 製造業	32
3. 電気・ガス・熱供給・水道業	40
4. その他の業種	45
第4節 特別管理産業廃棄物	51
1. 排出及び処理状況の概要	51
2. 種類別	52
3. 業種別	53
第5節 産業廃棄物の推移	54
1. 前回調査結果との比較	54
2. 将来の見込み	58

第3章 その他の調査結果	62
第1節 産業廃棄物処分業者の実績	62
第2節 広域移動状況	63
1. 市外への搬出状況	63
2. 市内への搬入状況	65
第3節 自動車解体業・破碎業の状況	66
1. 自動車解体業者の状況	66
2. 自動車破碎業者の状況	67
第4節 意識調査結果	68
1. 発生抑制、リサイクルに対する取組について	68
2. 取組の効果について	69
3. 困窮状況について	69
4. グリーン購入について	70
5. 環境報告書について	71
6. 産業廃棄物処理における地球温暖化対策への取組について	71

・統計表

表1 業種別・種類別の結果表<平成26年度>	73
表2 発生量及び処理・処分量の結果表<平成26年度>	98
表3 各業種における発生量及び処理・処分量の結果表<平成26年度>	104